

花矢図書館だより

8
2021



大館市立花矢図書館
TEL・FAX
0186(46)1557
火～金：9:00～19:00
土・日：9:00～17:00

【一般書】

- ・日本一短い手紙「笑顔」
- ・ポン酢とマヨは1:1がいい (倉橋 利江)
- ・しょうがの料理 (有元 葉子)
- ・医学のひよこ (海堂 尊)
- ・ひきなみ (千早 茜)
- ・小説8050 (林 真理子)
- ・泳ぐ者 (青山 文平)
- ・星落ちて、なお (澤田 瞳子)
- ・終活の準備はお済みですか? (桂 望実)
- ・赤の呪縛 (堂場 瞬一)
- ・月下のサクラ (袖月 裕子)
- ・花下に舞う (あさの あつこ)

- ・アンソールディスタンス (金原 ひとみ)
- ・薔薇のなかの蛇 (恩田 陸)
- ・魂手形 (宮部 みゆき) 他

【児童書】

- ・まんが工作チャレンジ (かざま りんべい)
- ・アニメコミックもっと! まじめにふまじめ
かいけつゾロリ1・2
- ・学校の怪談5分間の恐怖[5] 恐怖の校内放送
- ・がっこうのおばけずかん (斉藤 洋)
- ・ひかる石のおはなし (小手鞠 るい)
- ・へんしんどうぶつえん (絵本)
- ・むしゃむしゃたべたらおいしいぞ (絵本)
- ・はやくちレストラン (絵本) 他

◆今月のおすすめ図書◆

『この場所であなたの名前を呼んだ』

加藤 千恵 著

日々、命の重みを実感する場所、NICU(新生児集中治療室)。看護師、清掃員、臨床心理士、医師……。様々な立場の人が交差するこの場所で、小さな命から、そしてともに闘う両親から教えてもらうこと。赤ちゃんが健康に育っていくことも、無事に生まれてくることも、すべてが奇跡。与えられた人生は、1分1秒でも無駄にできない大切なもの。当たり前すぎて誰もが忘れてしまいそうなことに、NICUという命の場所に身を置いたことで気付かされた7人の物語。

『日本庭園を楽しむ絵本』大野八生 作

石灯笼を最初に庭に取り入れた人は?砂紋はどうやって作るの?浄土式庭園が表す二つの世界とは?日本庭園の種類、歴史、鑑賞方法など、知っておきたいポイントをイラストでわかりやすく紹介。「庭」を通して日本の伝統が学べるユニークな絵本です。



◆今月のテーマ◆

大人向け『おすすめノンフィクション』
子供向け『おばけ』

◆第165回 芥川賞・直木賞決定!◆

◎芥川賞

『貝に続く場所にて』石沢 麻依(いしざわ まい)
東日本大震災後、行方不明になっている友人が9年後ドイツに留学中の「私」のもとに幽霊となって現れる。人を隔てる距離と時間を言葉で埋めてゆく、現実と記憶の肖像画。

『彼岸花が咲く島』李 琴峰(り ことね)
記憶を失くした少女・宇実が流れ着いたのは、ノロと呼ばれる指導者が統治し、男女が違う言葉を学ぶ島だった。宇実は島の少女・游娜と少年・拓慈と、この島の深い歴史に導かれていく。

◎直木賞

『テスカトリポカ』佐藤 究(さとう きわむ)
日本やメキシコなどを舞台に、麻薬の密売と臓器売買を行う人々を描いた物語。海を越えて交錯する運命の背後に、滅亡した王国〈アステカ〉の恐るべき神の影がちらつく。

『星落ちて、なお』澤田 瞳子(さわだ とうこ)
鬼才・河鍋暁斎を父に持った娘・暁翠の数奇な人生とは――。父の影に翻弄され、激動の時代を生き抜いた女絵師の一代記。

◆おはなし会◆

日時 8月11日(水)
10:30～11:00
場所 花矢図書館 児童室

